

# ふるさときらり

勝間田小学校だより 特別号  
令和6年9月27日発行

## 卒業生のお兄さんお姉さんたちが 職業体験に来てくれました！



9月25日(火)から27日(金)まで、榛原中学校の2年生が勝間田小へ職業体験に来てくれました。本杉咲月さん、太田星さん、本杉碧さん、浅野志旺さん、植田貴帆さん、小西大輝さんの6名です。全員が本校卒業生で懐かしい顔ばかりでした。

中学生のお兄さんお姉さんは子供たちの授業に入って、わからないところを優しく教えてくれたり、運動会の練習では見本を見せてくれたりしました。また、放課後は一生懸命に運動場の草取りを手伝ってくれました。

学校のため、勝小の子たちのために、進んで行動できる姿がすてきなあとと思いました。卒業生の頼もしい姿に、改めて、勝間田で学び育った子どもたちっていいなあと実感しました。

中学生からも、勝間田小学校の子供たちのよさ(きらり)をたくさん見つけてもらったので、一部を紹介します。



1年生は授業中発表している人の方を向いてしっかり話を聞いているところや、どのクラスよりも元気で、笑顔いっぱいのところ、男女関係なく仲が良いところがいいなあとと思いました。

(本杉咲月さん)



2年生のよいところは発表で、聞く人は話す人の方を向いて、温かく聞いている姿がすてきなあと感じました。何より2年生はきらり見つけをがんばっていて、自然に人の良いところを見つけているところがすばらしかったです。  
(太田星さん)



3年生のいいところは、いつでもみんな仲良くふわふわことばを使っているところです。学級会では一人一人が自分の意見をもって賛成や反対が素直に言えていて、レベルが高いことなのにすごいなあと思いました。2階の6年生としてかっこいい姿を見せてくれました。  
(本杉碧さん)



4年生のいいところは発表や反応がたくさんできるところです。一人一人が自分の考えをもち、みんなで発言することができるのは、4年生のすごさです。これからもこのよさを伸ばして、学校を引っ張って行ってください。  
(浅野志旺さん)



5年生は話し合いの時に友達に「○○さんはどう思った?」と意見を交換していて、深い授業をつくれる人たちだなあと思いました。一人一人が優しく、きらりにあふれているクラスを職場体験で知ることができ、よい経験になりました。ありがとうございました。  
(植田貴帆さん)



6年生のみなさんは全員で授業を進められていると思います。6年生のよさはそこだと思います。みなさんなら、もっと上のレベルの授業も目指すことができると思いました。あと少ししかない6年生を楽しんでください。  
(小西大輝さん)